

練二通信

No. 334

平成26年10月
練馬第二小学校
校長 岸 久雄

プラスをプラスに

校長 岸 久雄

お天気に恵まれ、運動会を無事に終えることができました。多くの保護者、ご家族、地域の皆様にご参観いただきありがとうございます。そして、子供たちへの大きな声援と拍手が、子供たちの力になり、すばらしい演技につながっていきました。子供たちを中心に、ご参観くださったみなさんとでつくりあげた運動会になりました。ありがとうございます。

運動会が終わると一年の折り返し、一学期の終わりを迎えます。四月からの半年で、子供たちは大きく成長しました。保護者の皆様をはじめ多くの方々にも、毎月の学校公開、先日の運動会などの学校行事を通して、子供たちの成長を感じていただけたと思います。二学期はここまでの成長を基に、さらに自分自身のよさを自覚し、自らそのよさを伸ばせるよう指導を進めていきます。

人は誰もが長所と短所、プラスとマイナスの面をもっています。長所を伸ばそうと思うこと、短所をなくそうと思ふこと、どちらも自分自身を成長させようとする原動力になると思います。でも、短所をなくすことより、長所を伸ばすことの方がとりつきやすいと思いませんか。人から自分の短所を指摘されるより、長所を褒められた方が気分はいいと思います。「だめだ、だめだ。」と言われるより、「いいね、いいね。」と言われる方が、自分に自信をもち、よりよく生きていこうとする力がわいてきます。

練二小の子供たちはよいところはたくさんもっています。たとえば、月曜日、朝会が始まる八時二十分前には、全員が体育館に整列し、静かにはじまりのチャイムを聞けること。そして、六年生の下級生に向けたすてきな言葉を聞き、元気にあいさつができること。

全員の気持ち揃い、一つのことにみんなが集中しているところ。などです。また、「お話の会」の方々ははじめとする地域の先生からは、「話を聞くときの姿勢がとてもすばらしい。」「聞いたときの反応とてもよいです。」と褒めていただいています。さらに、子供たちに、練二小のよいところほどんなところかを聞いてみると、「みんなが仲良し」「上級生がやさしい」「みんなの笑顔がすてき」「あいさつが上手」などの言葉が返ってきます。これらは、練二小の子供たちのよさでありすばらしさです。

一人一人に目を向ければ、三百四十二人にそれぞれのよさがキラキラと輝いています。先日の運動会でさらにその輝きが増しました。短所(マイナス)を少なくすることも大切なことです。それ以上に長所(プラス)をさらに伸ばし大きなプラスにしていくことも大切だと思います。

十月二十日から始まる二学期は、自分のよさをさらにみがき・伸ばし、自信をもって次へのステップに向かっていきたいと思えます。



十月の行事予定

- 6 (月) お話の会・委員会活動
- 8 (水) 避難訓練・起震車体験(六年)
- 9 (木) 演劇鑑賞教室
- 10 (金) 移動教室前検診(五年)・月曜時間割
- 11 (土) 学校公開(金曜時間割)
- 13 (月) 体育の日・町会親子スポーツ大会
- 14 (火) 武石移動教室(五年)(16日まで)
- 15 (水) 視力検査(一年)・給食試食会
- 16 (木) 視力検査(二年)
- 17 (金) 終業式・五時間授業(二年~六年)
- 20 (月) 始業式・クラブ活動
- 21 (火) 視力検査(三年)・お話の会
- 22 (水) 視力検査(四年)・午前授業
読書週間始(十一月八日まで)
- 23 (木) 視力検査(五年)
- 27 (月) 視力検査(六年)・クラブ活動
- 28 (火) 午前授業(研究授業・三十一)
- 31 (金) 全校遠足

★今月の生活目標

・元氣よく運動しよう。

★週の生活目標

・さそいあって遊ぶ。
・薄着で遊ぶ。

